

### 2.3.3 相互参照

相互参照とは、前章の最初にでてきた「第 1.1 節 (3 ページ) の表 1.1 のような表を文章中に挿入する場合」のような、ページ、章、節、図、表、数式などの番号を入れることです。ワープロなどでは、本文中の番号を参照する場合、手作業で、根気よく直していかなければなりません。TeX では、番号をうちたいものにラベルを貼って、そのラベルの順番に番号をふっていくため、番号がずれる心配がありません。

「第 1.1 節 (3 ページ) の表 1.1 のような表を文章中に挿入する場合」の出力を得るためには、例題 10-3 のように入力します。ただし、同じファイル内に、ラベルを貼った図表などがなければ参照できないことをお忘れなく<sup>4</sup>。

また、1 回目のコンパイルでは、warning がでますが、これを無視して dvi ファイルを見ると、番号部分が??になってしまいます。参照がある場合は、最低 2 回コンパイルをしてください。

#### 例題 10-3

(入力)

```
%\test10-3
\documentclass{jarticle}
\begin{document}
第\ref{zu}節 (\pageref{zu}ページ) の表\ref{流れ図}のような表を文章中に挿入する場合
\end{document}
```

---

<sup>4</sup>第 2.3.1 節や第 2.3.2 節で作成したファイルを利用するといいいですね。